



HPはこちら

東日本ユニオン NEWS

JR東日本労働組合
発責 教育・広報部
2022年6月10日 No.487

2022年度夏季手当 追加支給を求めるシリーズ⑪

他労組組合員や労働組合未加入社員から 東日本ユニオンに寄せられた声 part 5

2.3という数字は厳しいと感じています。しっかり組合活動をされている東日本ユニオンの方たちがいなければ、昨年度と変わらなかったと思います。追加支給について申し入れをされていることも承知しました。陰ながら応援しています。頑張ってください。

会社が社員に対して誠実で前向きな姿勢をみたいですよ！

変革も改革も良いですが、ぜひ、社員の幸せをしっかり考えているかの交渉を通じて確認をよろしくお願いします！

昨年より「0.3ヶ月も多く出た」という空気が必ず出る。

しかし、業績を回復させてきたのはお客さまの対応に奮闘してきた現場社員であり、会社が苦しいときこそ社員に還元して、さらなるモチベーションアップを図らなければ、赤字脱却なんてあり得ない。そのために追加要求は必須で交渉団には、ぜひ頑張っていたいただきたい。

夏季手当については率直には昨年より0.3ヶ月上がったのでホッとしました。組合本部の人が頑張ってくれたおかげもあると思います。

でも、会社の経営状態が厳しいのは分かりますが、兼務とか今まで2人でしていた仕事を1人でやらなきゃいけないなど仕事量が多くなり、仕事量に見合ったボーナスを支給してもらいたいです。

相次ぐ値上げとボーナスカットで家計は苦しい。満額に向けて追加要求はありがたい。

モチベーションを上げるためにもさらなる交渉に期待しています。本部交渉団の皆さんの最後まで戦う姿勢はありがたく思います。頑張ってください。

妻がパートで生活費としてアテにしている部分も多いので、さらなる手当があれば嬉しいです。

家のローンを月の給料では極力払わないようにしている。

毎回ボーナスを月々に振り分けていたが、今年の減収で大幅に生活が苦しくなった。

応援しています！

「追加申し入れ」までされるんですね！

この間の社員の苦しい生活を跳ね除ける分を、追加支給として社員と家族の幸福を実現してほしいです。設備投資にかけるのはいいですが、もう少し社員にも還元してもらいたいところです。

最近入社世代では2.3ヶ月でも多いと受け取る社員がいると思う。業務が増えて大変なのに、2.3ヶ月は低い。追加支給をしてほしい。業績回復で体力がある状態で、なぜ出さないのか？

少ないですね。また、辞める人が増えそうです。

設備投資が昨年よりも「740億円増」なのは驚きました。2.3ヶ月が限界だとしても物価上昇の分を考慮した「特別手当」みたいなのはあってもいいんじゃないかなと思いました！

ボーナス、もっと欲しいです！今年のゴールデンウィークは、人も動いてたし、期待してましたが結局、利益増えても社員還元はされないんだなあ！って思いました。

係数2は、俺も忘れません。